

課題も多いが希望ある事実も多い！難聴児子育てのリアルを学ぶ

～福岡市を拠点に活動する難聴の子を持つ家族会「そらいろ」第9回定例会報告～

福岡市を拠点に活動を行う難聴の子を持つ家族会そらいろ（福岡市、会長：岩尾至和、以下「そらいろ」）は、2019年6月23日（日）に、「支援学校・地域校を選んだそれぞれの家庭から見る難聴児の子育て」をテーマとした定例会を開催いたしました。



【本件のポイント】

それぞれの進路を選択されたお子さんを持つ先輩保護者2家族をお招きし、難聴児の子育てに関する情報共有・意見交換を行う定例会に18家族が参加

そらいろは「難聴の子どもが、社会でうまくコミュニケーションをとれるように、また、難聴の子どもがいる家族が、不安を取り除いて、安心して温かい家族関係を作れるように」を目的に掲げ、定例会を中心とした活動を展開してまいりました。難聴を理解する「学び」、難聴児が楽しめるような「娯楽」、難聴児が過ごしやすい環境づくりを目指す「サポート」の3軸で活動を行っております。

今回で9回目となる定例会は「支援学校・地域校を選んだそれぞれの家庭から見る難聴児の子育て」をテーマとし、18家族（2家族は見学）が参加しました。先輩保護者2家族をお招きし、進路選択に至るまでの経緯や現状について、またそれに伴う課題解決策、支援学校・地域校それぞれの選択における良い面・厳しい面など、様々な視点から学べる内容でした。参加者からは「習い事や部活も積極的に参加していることが励みになった」「地域校での周りの温かい協力に対して、逆に居づらくなったという話は貴重な気づきになった」「家族間コミュニケーションを徹底したい」といった声が聞かれました。質疑応答も活発に行われ、2家族が見学を訪れるなど本テーマへの注目の高さが伺えました。

8月には難聴理解を広げる活動の一環として、フォーラムの開催を予定（※）。当家族会は、今後も難聴児の子育てをしやすい環境づくりを目指した活動を展開してまいります。

（※）2019年8月4日（日）の13:00～、福岡市立心身障がい福祉センター（あいあいセンター）にて実施予定。

【第9回定例会の概要】

日時：2019年6月23日（日）13時30分～15時45分

会場：福岡市立心身障がい福祉センター（あいあいセンター）

参加者：難聴の子を持つ家族会そらいろ 16家族及び当家族会への参加を検討中の2家族

内容：支援学校・地域校を選んだそれぞれの家庭から見る難聴児の子育て

【本件に関するお問い合わせ先】

難聴の子を持つ家族会 そらいろ <https://sorairofukuoka.jimdo.com/>

担当：岩尾（いわお） e-mail：yukikazu_iw203@blue.plala.or.jp